

autocult

“Edition 2020” + Porsche 928 PES “Typ 960” (ドイツ, 1981)

年間モデル

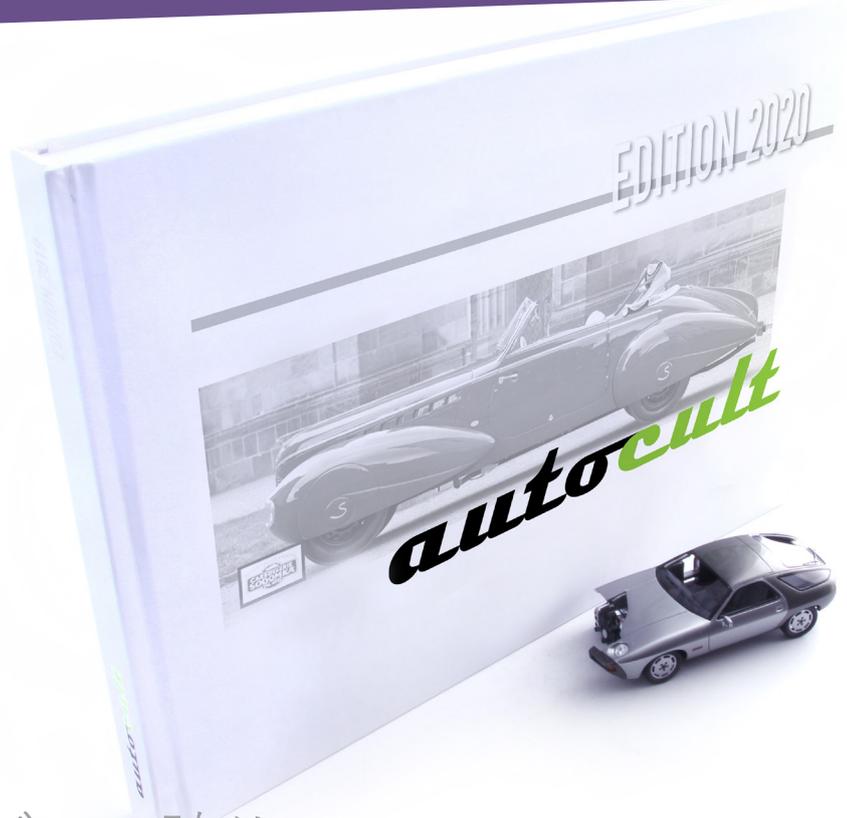
Scale 1/43

#99120

available

12/2020

Limited edition 333 Stk.



かつてのヴァイヒンゲンの誇り

2020年のモデルオブザイヤーは184ページの本とセットでのご紹介になります。その本「オートカルト 2020 エディション」は、普通の本ではありません。忘れられた自動車、ブランド、開発、自動車設計者についてもっと知りたい自動車愛好家のための本です。珍しいとか、速いとか、またはクレイジーであろうとなかろうと、歴史的正確さに基づいた多くの興味深い物語、それに関連する多くの歴史的な写真とイラストが並ぶこの本(および今後発行される版)は、自動車の歴史に興味のある人にとって言わば体験する読書となることでしょう。

一般のドライバーや大衆にあまり知られていない展示会でしたが、1980年10月の第8回国際実験車両技術会議で、ポルシェは、「PES」という略称が付けられたタイプ928を展示しました。これらの3文字は新しい車種を表すのではなく、「Porsche Experimental Structure(ポルシェ実験構造)」の頭文字からなっています。

一見、カタウェイモデルは、多くの部品が取

り付けられておらず、ボディ構造内に特別に塗装された部品とともにむき出しのアルミニウム部品が取り付けられていたため、一部しか完成していない車のように見えました。その珍しいポルシェ 928と一緒に表示された小さな説明書には、これが実際にはテストと技術革新を目的とした新しい部品と材料を備えた928モデルであることが書かれていました。ボディは、特に会議に参加する技術者が興味を持つと思われる進化した革新的なアイデアを紹介するために、大きく切り取られました。たとえば、助手席のドアは、現在受け入れられている安全基準を超えるため、新しい支柱と安全発想がどのようにテストされたかを示す目的で意図的に取り去られました。目に見える部分の違いは、革新的な材料を使用し、より良い環境バランスを作り出すことを目的として、乗客の快適性を高めることに重点が置かれました。ポルシェは、正確な目標と技術的改善の段階を企業秘密にとどめていましたが、全体的な目標の1つは、出席者全員に明らかでした。軽量の素材は、日常使用での燃料消費を削減できるということです。この目標は、深い技術的知識を持たない参加者にも明

らかでした。軽量化は、現在の生産モデルよりもずっと広範囲に先進的なアルミニウム材料を革新的に使用することで達成されました。

カタウェイのポルシェ 928 PESは多くの特別な安全機能を備えていたため、ほどなくこの車両は、モータースポーツの出版メディアから「セーフティカー」の称号を得ることになりました。ユニークなポルシェは、毎年恒例の「テクノクラシカ」で公開され、シュトゥットガルトのポルシェ博物館での目玉の展示品であるため、忘れられることなく今に至っています。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de